

## 九州医師会連合会 第 428 回常任委員会

会長 田名 毅



### 九州医師会連合会第 428 回常任委員会

日時：令和 8 年 4 月 11 日（土）17：00～17：50  
場所：福岡県医師会館 5 階研修室 1

《次 第》

#### 1. 開 会

#### 2. 九州医師会連合会会長挨拶

#### 3. 報 告

- 1) 日本医師会選挙管理委員会委員及び予備選挙管理委員について（福岡）
- 2) 故池田秀夫先生（元佐賀県医師会会長、元日本医師会理事・代議員会議長・副議長）への弔意について（福岡）
- 3) 故稲倉正孝先生（前宮崎県医師会会長、元日本医師会理事）への弔意について（福岡）

#### 4) その他

#### 4. 協 議

- 1) 九州医師会連合会常任委員・九州各県医師会次期会長合同会議及び九州医師会連合会常任委員・九州ブロック次期日医代議員協議会（5 月 23 日（土）福岡市）について（福岡）
- 2) 九州ブロック日医代議員（含・次期）連絡会議（5 月 23 日（土）福岡市）について（福岡）
- 3) 九州ブロック日医代議員連絡会議（6 月 26 日（金）、27 日（土）、28 日（日）東京都・日医）について（福岡）
- 4) 入国者収容所等視察委員会委員の推薦に係る申し合わせについて（福岡）
- 5) 九州医師会連合会第 429 回常任委員会（7 月 11 日（土）鹿児島市）の開催について（鹿児島）
- 6) 令和 8 年度日本医師会女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議（10 月 24 日（土）別府市）の開催について（大分）
- 7) 令和 8 年度補正予算による医療機関への更なる支援に関する要望について（長崎）
- 8) その他

#### 5. その他

#### 6. 閉 会

### 1. 開 会

蓮澤会長より開会が宣言された。

### 2. 挨 拶

九州医師会連合会会長 蓮澤浩明

本日は、主として来る 5 月 23 日（土）に開催予定の次期日医代議員協議会等の内容について協議を行う。なお、福田会長は日本医師会の公務により欠席となったため、熊本県より坂本不出夫副会長に出席いただいているので、ご理解をお願いしたい。

### 3. 報 告

#### 1) 日本医師会選挙管理委員会委員及び予備選挙管理委員について（福岡）

選出は九医連の申し合わせに基づき担当県の順番で行うことを、前回（2/14）の常任委員会で決定した。次期選挙管理委員会委員には、鹿児島県の夏越祥次先生と佐賀県の松永高政先生。また次期予備選挙管理委員には、鹿児島県の増田吉彦先生と佐賀県の山元謙太郎先生にお願いする。

#### 2) 故池田秀夫先生（元佐賀県医師会会長、元日本医師会理事・代議員会議長・副議長）への弔意について（福岡）

去る 3 月 25 日（水）、元佐賀県医師会会長であり、元日本医師会理事・代議員会議長・副議長であった池田秀夫先生がご逝去（享年 83 歳）された。九州医師会連合会役員等慶弔規程に基づき、九州医師会連合会会長名にて弔電、供花、ご香典をお供えし、弔意を表した。

**3) 故稲倉正孝先生（前宮崎県医師会会長、元日本医師会理事）への弔意について**

去る4月6日（月）、前宮崎県医師会会長であり、元日本医師会理事であった稲倉正孝先生がご逝去（享年87歳）された。九州医師会連合会役員等慶弔規程に基づき、九州医師会連合会会長名にて弔電、供花、ご香典をお供えし、弔意を表した。

**4) その他**

特に追加の報告事項なし。

**4. 協 議**

**1) 九州医師会連合会常任委員・九州各県医師会次期会長合同会議及び九州医師会連合会常任委員・九州ブロック次期日医代議員協議会（5月23日（土）福岡市）について（福岡）**

標記諸会議の開催にあたり、下記①～⑤の事項について審議を行い、了承した。

**①九州ブロックから推薦する次期日本医師会役員等の候補者について**

九州地区選出役員の割り当てに基づき、次期日本医師会役員等候補者の選出県を確認した。理事2名は「沖縄県と鹿児島県」、監事1名は「鹿児島県」、裁定委員1名は「宮崎県」から選出することとした。なお、理事及び監事を同一県から選出することについては、九医連の申し合わせに照らし支障ないことを確認した。

**②令和8・9年度における日本医師会代議員会の諸委員について**

日本医師会から正式依頼前ではあるが、慣例に基づき議事運営委員1名、財務委員2名を選出する方針を確認した。財務委員については、選出順により「福岡県と佐賀県」から選出することを決定した。議事運営委員については、理事・監事・財務委員選出県を除く4県（長崎・熊本・大分・宮崎）から選考し、就任実績等を勘案のうえ、「大分県」に依頼することとし、河野会長を推薦することを決定した。

また、理事・監事・裁定委員・財務委員候補者については、5月23日開催予定の九州ブロック次期日医代議員協議会において承認

を得る予定とし、該当する各県で予め候補者を決定のうえ、5月11日（月）までに福岡県へ連絡することを確認した。

**③第163回日本医師会臨時代議員会（6月28日（日））における九州ブロック代表質問について**

九州ブロック代表質問については、日本医師会から正式依頼後、各県へ照会のうえ、質問内容を取り纏めることを確認した。なお、日程の都合上、5月23日の合同会議で協議が困難な場合には、九医連副会長の牧角会長と協議のうえ調整することを確認した。

**④日本医師会次期役員等候補者の推薦について**

次期日本医師会会長候補者については、昨年11月に開催した九医連常任委員会、臨時委員総会、並びに九医連総会において、松本吉郎会長を推薦することを満場一致で決定した。5月23日開催予定の九医連常任委員・九州ブロック次期日医代議員協議会において、松本会長より現会長としての挨拶及び次期会長候補者として所信表明をお願いしている。また、九州ブロック推薦の次期日医常任理事候補については、鹿児島県の今村英仁常任理事、福岡県の濱口欣也常任理事を引き続き推薦することを了承し、同協議会において正式承認を得ることとした。

**⑤日本医師会次期役員等候補者の推薦届出と都道府県医師会選出日医代議員への文書による協力依頼等について**

標記推薦届出、及び都道府県医師会選出日医代議員への文書協力依頼については、担当県である福岡県医師会が準備を進め、具体的手続きについては、5月23日の九州ブロック次期日医代議員協議会にて説明する。

**2) 九州ブロック日医代議員（含・次期）連絡会議（5月23日（土）福岡市）について（福岡）**

来る5月23日（土）開催予定の標記連絡会議における日医各種委員会報告について、病院

委員会は牧角会長、地域医療対策委員会は田名会長が担当することを確認した。

**3) 九州ブロック日医代議員連絡会議（6月26日（金）、27日（土）、28日（日）東京都・日医）について（福岡）**

来る6月26日（金）夕方から第一ホテル東京で前日ブロック会議を、翌27日（土）及び28日（日）は当日の朝、日医会館でのブロック会議を例年どおり開催することを確認した。併せて、2年前は前日ブロック会議に松本会長及び副会長が九州ブロックを来訪された。当ブロックとして他ブロックへの挨拶回りは実施しなかったが、常任理事選挙等が行われる場合には、改めて対応を協議することを確認した。

**4) 入国者収容所等視察委員会委員の推薦に係る申し合わせについて（福岡）**

現在、標記委員については、西日本地区2名のうち1名を九医連が推薦している。従前は福岡県が約10年間担当してきたが、年間約10回に及ぶ全国各地への視察出張を伴うため、特定県のみで継続して担うことは負担が大きく、令和4年度以降は九医連全体で推薦する体制に移行した。その後、沖縄県の平安明副会長が引き継ぎ、現在5年目を迎えている。長期的に特定県へ負担が偏らないよう、将来的な交代に備えたルール整備が必要との意見で一致した。このため、辞任の申し出があった場合には、財務委員の選出方法に倣い、各県持ち回り順で推薦する申し合わせ案を承認した。

**・申し合わせ**

再任が可能のため委員から辞任の申し出がなければ引き続き就任をお願いする。辞任の意向があった場合は、財務委員選出方法に倣い、所謂都道府県順（福岡→佐賀→長崎→熊本→大分→宮崎→鹿児島→沖縄）で委員の推薦を行う。

**5) 九州医師会連合会第429回常任委員会（7月11日（土）鹿児島市）の開催について（鹿児島）**

来る7月11日（土）17時より、マナーハウス島津重富荘にて標記常任委員会を開催する提

案があり、了承した。併せて、令和8年7月より鹿児島県医師会が九州医師会連合会の諸事業を担当する。

**6) 令和8年度日本医師会女性医師支援・ドクターバンク連携九州ブロック会議（10月24日（土）別府市）の開催について（大分）**

来る10月24日（土）15時より別府温泉杉乃井ホテルにて、標記九州ブロック会議を開催する提案があり、了承した。

**7) 令和8年度補正予算による医療機関への更なる支援に関する要望について（長崎）**

令和8年度診療報酬改定は本体3.09%の引上げとなり、一定の評価はできるものの、医療現場が求めてきた「10%アップ」には遠く及ばず、依然として厳しい経営環境にある。長引く物価高騰、光熱費や医療材料費の上昇、人件費の増加に加え、中東情勢の緊迫によるエネルギー価格高騰などにより、中小病院や診療所を中心に地域医療提供体制の維持が危ぶまれる状況が続いている。令和7年度補正予算（1兆368億円）による支援は、医療機関経営の下支えとして重要であったことから、令和8年度においても補正予算による機動的かつ直接的な財政支援を求める必要がある。

については、診療報酬改定後の適切な時期を見極めたうえで、九州医師会連合会から日本医師会に対し、政府・与党への更なる働きかけを要望することについて提案があり、了承した。なお、提出時期は7月開催の常任委員会で改めて協議することとした。

**8) その他**

特に追加の報告事項なし。

**5. その他**

特に追加の報告事項なし。

**6. 閉会**

蓮澤会長より閉会が宣言された。